輝くギル

18

の戦果

他行機世不機を戦墜したる話を

ひとしい痛手であると見るべき

難げしやの懸念は、

にかけて酵素酸において既 、東京電話)宮中流售祭の御

武蘭宮など参列、三条撃夷長殿下御参着、東條首相以下文

らせ響與民族しく瞬間を築め

つかせられ、 くも 陛下には本殿の御座に いと概かに本職に進められ長

黑石。白眉やは

新電祭は廿三日長き織りより【宇治山田電話】伊勢の神宮

られ、廿四日早贈一時過ぎ入 機械かなる蛸の御機を行はせ

が部隊と微戦展開中なることは影響タラワ風、マキン陽に上陸、我

は撃沈の算極めて大で

せしめ、その一部は廿一日朝、同諸 <u>刑</u>主 船間をギルバート諸婦方面に出動

線合戦果 トタササームロ酸のモノ風上 劉水トータサコニロのキ

パート階島方面に於け

器沈 N. 172

中国之母 大型汽车 巡车服务 巡车服务 大型服务 提入型服务 服务 服务 服务 (大型)

とする信力なる機動部隊崩に帰送

戦略などを基階 して敗は

を襲墜、変をしても驚異的大戦界

階層のマキン島及びタラワ島に

寄せたのであつた。然るに甘三

空母**監一要は、い**づれも沈遠の る航空機器中の一隻及び中型航 学といふのである。然も 更に敵機八十九機といる多数を

しかもその威威に多大の関心を

機對航空機職の職果と見ても、 に與へたる打撃を離れて、航空機といふのであるから、敵艦門 等き学芸は自然未翻選合指十五 ある。これに動し、わが方の

切手ため、殊にタラワ船にある

こに日本機の解棄を設理せるも 上部除が、真兵よく敵機八十 心も、その戦泉は斯くの如く

中断形を酔くことなく、

ては、何人も驚嘆せざるを得ざ を容れざる布職の至めるに至う

苦酸乏の如きは蔵に介せず、閉壁目に終らせることなく、 日言葉を單なる口頭職乃至は 際が、敵の勢効なる反攻を眺き ゆわが海軍航空部隊及び地上部 ものと思はれるが、それにして

の他の海地域に移るにしても、

ることによって、帝國海空陣を

図の兵力の一部が、ギルベート

で接したる音楽は、既に

認識若くは巡洋艦一隻、

七の旅台 戦場は 選び 依然部げられてあると

微聞はなほ像の上陸地熱附近と

天皇陛下御親

新嘗祭・宮中の御儀

八時一旦入御あらせられた。 密の御殿を行はせられて午後祖神派と新嶽を聞召さる御鷹

を初め率り諸員率出の下に酸

時外宮、同十一時内宮で大御

女官など奉仕して神殿行立は

いが、同者感がわが、統治・領でよびである。師ちヤルートより終一年は総章の電力なる職職を建設せんとしてあることは現象に難くたっては認意の電力なる職職を建設せんとしてあることは現象に難くたっていまった。

足るが、その極性たるやソロモン

然と難ひか入り又々大本堂砂装の如き赫々たる城泉を駆げた、敵の

管である。 闘する北阿汉福軸軍司令員アイゼ 中管理委員者の共復代表に任命し 南方に上陸

人機事發素

簿共に

H

實施

|||喜ばし、半島學兵の總出陣||

田中總盤、釜山で語

## 大中空母四を轟沈破

**髪げて東上、以來月餘に直り圖識** 

| 露は廿三日夜途出際道ボテルで夕| く感説を貼る

五機の尊い犠牲のある

即ち十九日早朝同諸島海域に酸

間磁機排六機を撃墜したほか前逃

わが海軍哨戒機隊は

戦艦

# 船炎上百廿五機擊墜

ラワ』島においては上 航空部隊ならびに地上部隊により得たる戦果左の如 プリ」島においては上陸點附近を中心とし激闘行はれつつあり、十九日以降海軍大本管設長 (十一月廿三日十五時) 『ギルバート』諸島方面今なは激戦中にして特に『夕

、海軍航空部隊によるもの 驅逐艦

)一隻 (大破炎上) 輸送船一隻 (大二)破、沈沒の算大なり) 中型航空母艦(花くは一) 大型航空母艦||隻 (大破、内一隻 一隻(轟沈)

擊破

摩墜 三十六機(內不確實三機)

擊墜 八十九機(內不確實二十二機)

わが方の損害 自爆未歸還合計十五機

## 止にわが領土の 機到

## 、熾烈の決戦場 不動の戦略圏であり、わ 展圏である、 この個内に飛び込む米車の作職こそ結系にとす

必死の突撃を取行してあることを認れてはならない。 價を發揮し得る機會の到來を早くすることにもなるの である、然し乍らこの状況をわが方の立場から一彩するならば一酸 叉部國際が属に無敵海軍として錬武を重ねた属 は帝國發展の基礎的戦略海域たる西太平洋に は本格的な艦隊決戦の展開を暗示してきい 兩指揮官

となってゐることを睚配しなければならないのである

職には米大統領ルーズベルトの長 行してゐるが、マキン鼬の上陸作



島諸ンモロソ

體

撃沈 計35章 北人上陸用舟艇 4 0心 以 臨 政態者(は) 大型空母 大型巡洋艦 以 詳 艦

し、し、近に依利な歌歌により殴らうと してあるこがわがる。それと、い くら養近されても歌りはいだけの 歌曲を謝してゐるのだ▲この歌に 変して、 我まを娘ずもので呼かね

振み、上陸したといはれる▲これ によって見ると、敵は傾倒なる方 になって見ると、敵は傾倒なる方

早稻田大學

※詳修行くは 8 大型開発艦 8 引 30 6 4 耐乏駅(大中心型を含む) 641171 16 我方の損害

中學講義、四個學科學學

部版出學大田稻早 **蘇** 

る殲滅戦を展開、おらに龍田河に より南逃中のわが戦 を 本版 と変き見た以上、 他けぬら 本 本版 ・ 二百樓 ・ 三百樓 ・ 三日樓 ・ 三日曜 ・ ▲この男へ方によると、自動機へ つっといふ比だと我等は思解する うっといふ比だと我等は思解する

地を突破し酸竹の鑑賞に移るや歌

わが館の用下を必死となって阻止

第五十八師は云る十九日以來醫雨

数が短期戦を狙っての無応

【中支前總〇〇基地廿二

據點 常德 指呼

レて粤楽級方面に塞動を開始した 、中文部泰井二日間第)わが洞底一端した 、仕土 百卅三師も 敵蠢動企圖、完全に破

が全心金融を託して渡り出すべき を▲離宮によって、皆が赤臓を示 すことが出來るのは荷難い。それ

がって、半島皇民は、飛行機にわ

を動めて置ふより外はない。した

がまた の敵 一機を概じていくし、 十萬圓、廿萬圓と一人 前級で別を報ふの

|振響東京||七〇|

一方の

文

明

啦

B大川美本里〇〇貫 国一・地〇 返二〇

## からは心と魅ふるプーゲンビル部 めらは心と魅ふるプーゲンビル部 ってあるのは、決戦 常磐書院

Industrial and Engineering Chemistry アメリカ化學 防密編 (1932-1941) 本一4月一岁年分約1600p一1岁年分至70-00 10岁年 社分10册至700-00 800部取記出版各對記及小廈峽本

東京都神田區司町二 /一九 • 振替東京一七七八八五 大阪市北區完式第四八十番池 • 振替大阪四三二四番

元を記されている。 影生 敎

施設を占護した当廿二日午後に明める東京軍 ジトミールの

グラネー

の壁の近代工業(アカナン 東海研究機等、支那人の宗政 東海研究機等、支那人の宗政

に後退

にベルリン省二日同盟 DNB編 信記者ハンメル大匠は、廿二日東

の通り報びてゐる
ジャミール 東方並に 東朝方で
ジャミール 東方並に 東朝方で
は、頸羅戦車部隊は今日 日朝再
は、頸羅戦車部隊は第一日朝東
は、頸羅戦車部隊とを攻撃を 動水配。新戦車地名と変を 変して東方と数字をの止め、 きに至った。また海軍は右側 で多数相撲と得るのとせる。 変して東方となりまるのより。 であたことを現とば、海軍が同 であたことを現とば、海軍が同 であたことを現とば、海軍が同 であたことを現とば、海軍が同 であたことを現とば、海軍が同 であたことを現とば、海軍が同 であたことを現とば、海軍が同 方面に関方面で加援。 が東岸間を表述して海 が東岸間を設定したが、目的を達 が東岸間を を が東京のため、 が東京のかった。

ギルバート諸島マキン、メラマ剛

米當局

4洋艦隊司令部から最初の上陸硬

の販売に関しては廿一日米國太

設に奬励金 <del></del>
鎌山用道路

17名古屋へ、大県西新聞大 の食出間の代表一石は側四地方脈縦 のため廿三日中部・西泉京横巻派 野で名古屋に削つ地

錄想隨

機百機を販約しよう十三道に翻留て飛行 と云ふ弦園運動が起

動は電力なる一臓験を耐じてギルバ 時だのに、更に矛を斬じてギルバ 飜刻版の開祖

構造になるうと思りと述べらら、 地でも能殺の電土としてに対います。 でも能殺の電土としてに対います。 の調整次することにしたコームい を話だがある女性も毎年も旨む かまをして合うでなめられたが、 つきりとはの様に推進力を対 つきりとなるとして合うでなめられたが、

を疑わっぴパドリオ級和歌水郷町 のはドデカネーを暗層サモス語の のはドデカネーを暗層サモス語の 獨、サモス占領

學為 刊新·房書出河 衛標 **製** 

行後に最初の最近の話問題とは、一行政行為の選近の話問題とのでは、の教主教を教室(里和十三) Ď Ø

では、 といれ (1977) 2000 では、 (1977) 2000 

れ乙女の

林姆道大将語る

われ祖國の危急に起たん

園の燃情! 記な質田

踊してゐ

の日が確

の際員の

が時は二米

意謝の斛萬に果戰の



まは十八月二十四日子送三寺で四時迄次3年七季の中の神厚龍を拝謝し此段龍店仕候中の神厚龍を拝謝し此段龍店仕帳一儀。本日午前〇時四十分。死去致候間

では、大学のでは、

言葉が違ういますよう

イ目に新なる一般科では、イールを対しているのです。イールを対しているのでは、大学のです。イールをは、大学のです。

場劇一節

安林協 - 映 - 映三 く - 英間を孔 村 協

**發質元高期。合名息、社解造元日本果潤醸造株式會社** 

ニツボンプランテー

する。 する。 は別りますが戦 にはあるますが戦 りますが戦 りますが戦 りますが戦

集めて、と肴な 生活の切替

日本ニュース 理艦旗南へ行く 港 で く 港

座 日 朝 館畵映信和

日を出

・ 事務員参集 ・ 京原本部17年11年 ・ 京原本部17年 ・ 京

な代物だ

【東京電話】提き遡りでは駐日下

これでお茶をぐつと飲んで らうちゃないか』

東京の土産話は努力論に終ったや、せて握りこぶして 作だ、うんと努力して製年祭をや供水ももう露山だ、來年こそは要

敷地區を奪回

・頑敵を撃滅、戦果擴大

血河の激戦

通知の敵遂に潰亂 が 地面河の 激戦 西親都

桃源を占領

部隊は甘一日午後一時で家刑封軍からの猛烈な艦戦を受

なほ破竹の猛進續行

【中支前線○○廿三日同盟】 慈利 | 第百束第十九師を一題に職談した ▲タラワ島上陸部隊第二海兵隊団 神軍少勝 リテモンド・K・

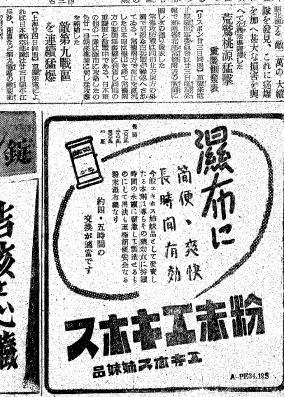
名、内認能定(環例死を含む) 名、行方不明一萬二千百冊 を次の如く登表したといいれる 一高四平九百八名、東陽一萬八百十五百八名、東陽一萬一五十五百八名、東陽一百十五百八名、東陽一百十五百八名、東陽一百

父親徵收法案 \*\*!

但し一方に否決運動

四、さらに知恵、内務事・佐賀、

(署名製局にあり) 右記品壁に東効網浴なるを碰破機断として成功せる類別な力を破別除去せず難期かればかを破別除去せず難勝断として成功せる類別な力を映別除去せず難 (文献進呈) 東京都師田區殿治町二ノ十 战田船本鄉 堀內伊太鄉





努力に不可能なし 白萬石増收へ起て 車中で田中總監縦横の談

我基礎海面進攻

が前國の難じを強つて威機の制

本府機構整備可決 ### シャル結晶に高度するギルバートしり、來製空母の大分を膨霧した大|医療戦が織行中な 敵不逞の意圖熾烈化

1、1、はマニ肼 一、行政機能発輸受施のためにす。 しり散圧視音的、なら鳥脈下級敵の下に土・(像電出席) - 発見の心になる。 一般のでは、一般では同じないない。 一般の一般の一般の一般の一般の一般の

フェノスアイレス廿二日同盟 指揮官名發表 ギ島上陸作戦

長江上流進撃作戦(上)軍旗を捧持して西湾川松滋南方三十粁を照行突破する〇〇部隊

(下) 舟橋を渡り進撃する〇〇砲隊精鋭 (沙市南方二十五粁) 籔島県派員撮影

敵の第二海兵隊

悩みの羽員州萬 米議會、政府に整理要求

作戦挫折を暴露

在支公館長會議

出張中のよ

ッルカ

モンベ美人が本當の美

X

新聞名配入申込を包み

根替口座 東京一六一〇等

的威激の連續



# 征けく心置きなく

## 譽の鄧兵へ固める接護陣

6の東部により一定期間の会院収

禁煙して

けつどれ神教配容

四日日赤京城委員部に造し出し係の番地池田町三郎氏は九年間で甘

が低い 就後の第一

出陣激勵の罹南善氏歸城談

皇軍の大戦朱に驚歎

鮮内において後吹された小説、一様 在圧着により頭面をもつて執筆 経

督から御守、袋は女學生の奉仕

〜半島の

9

神前に増産の誓ひ

授與式』を行び祭えある地震功勢

けふ神宮で農業報國宣誓式

雑誌も買切制

液成子理 照米松青ナ 1110-怒リ、笑ひ、泣く 県産婦の名 私の生涯を減く 駅 伊、丹 高貴な人間愛の 演出 萬俊 稻 作作 垣 治

.......

を他す の映画値で映 が路和信 

明





時時にの大

SS 等。是 LA



商

況 (井四日)

軍

延専の

健兒神前心

日赤へ九千

. 5/1

報明十 漢陽咽 院帳

